

75歳以上 医療費窓口負担2割化 中止させよう!

※1

2022年10月実施
が狙われています

「2割化」反対の政党から
「廃止」法案の提案を!

立憲民主党
日本共産党
れいわ新選組
社民党

75歳以上の医療費窓口負担2割化法案

反対!

賛成!

自民党
公明党
日本維新の会
国民民主党

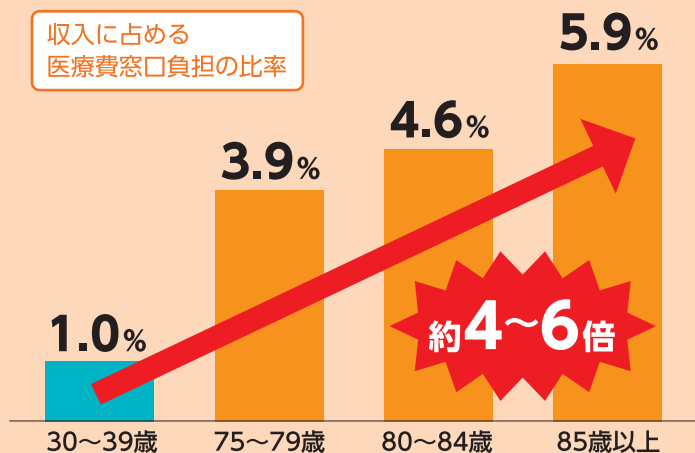
70~74歳の窓口負担2割化は法律が成立した
後も署名の力で6年間※2 凍結させたのじゃ!

ホショーさん

※1 年収200万円以上(単身)、年収合計320万円以上(複数世帯)の約370万人が対象。今後も対象拡大が狙われています。
※2 2008年4月~2014年3月まで

原則1割負担の今でも
高齢者の窓口負担は重い

収入に占める
医療費窓口負担の比率



※厚労省資料より作成

「2割化」で
約3割が受診抑制!

受診する科
を減らす

通院回数
を減らす

薬の飲み方を
自分で調整する

75歳以上の高齢者に行った調査で、窓口負担が2割になったら受診を控えるなどと回答した方は、約3割にのぼります。

※日本高齢期運動連絡会の調査より

ドコでもん

75歳以上の窓口負担2割実施は中止させよう!!
裏面の署名にぜひご協力ください



ダレでもん

高齢者のいのち・健康・人権を脅かす 75歳以上医療費窓口負担2割化 中止を求める請願署名

請願の趣旨

2021年6月、国会で75歳以上医療費窓口負担2割化法が可決されました。この法律が実施されると2022年10月から、75歳以上で年収200万円以上の人(約370万人)の医療費窓口負担が2割となります。

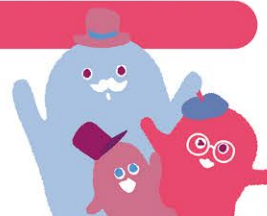
国会審議の中で、①2割負担導入による現役世代の負担軽減効果はわずか月額約30円であること、②コロナ禍の今、精神的にも経済的にも疲弊している中での高齢者への負担増は受診控えを招くことが、各種調査で明らかになっているにも関わらず、政府は「健康悪化には結び付かない」としていること、③2割負担の対象者を国会審議を経ずに政令によって広げることができること等、数多くの問題点が明らかになりました。

コロナ禍でただでさえ高齢者の受診控えが進んでいる中、受診抑制を前提にした窓口負担増は高齢者のいのち・健康・人権の侵害です。応能負担は窓口負担に求めるのではなく、富裕層や大企業の税・保険料負担に求めるべきです。先進国では、医療費の窓口負担は無料が当たり前です。

75歳以上医療費窓口負担2割化は、高齢者の暮らしといのち・健康・人権に大きな影響を及ぼします。よって以下の事項を請願します。

請願事項

1. 高齢者のいのち・健康・人権を脅かす75歳以上医療費窓口負担2割化は中止してください



お名前	ご住所 (同上、//は使わないでください)

※この署名は、憲法16条で保障された請願権にもとづいて行うもので、国会請願以外の目的に使用しません。
※鉛筆や「文字が消せるボールペン」でのご記入はご遠慮ください。

(取扱い医療機関、団体)